

桂川小学校 スポコン広場 みんなでなわとび

気持ちを一つに飛び続ける なわとび大会

12/6

スポコン広場みんなでなわとび桂川小学校大会が、同小学校体育館で行われ、各クラスが記録更新を目指しました。

スポコン大会のなわとびは、大縄跳び形式のものを3分間、児童たちが高速で飛び続けるという種目。このうち6年3組は404回を記録し、これまでの練習での最高記録である389回を大きく更新しました。



▲目にも止まらぬ速さで飛び続ける児童たち。記録を更新した6年3組代表の吉井陽哉くんは、『自分ががんばる!』というみんなの気持ちが出たから記録更新できました』と話しました。

桂川東小学校マラソン大会

青空の田んぼの中を駆け抜ける マラソン大会

12/6

桂川東小学校のマラソン大会が行われ、PTAや地元住民の協力の下、児童たちが同小学校近くの田んぼ周辺の道路を元気に走りました。

3・4年生グループのゴールをトップで駆け抜けたのは、4年生の金岡佑星くん。2週間前から運動場を走るなどの練習に励んでいたそう。「走るのはきつかったけど、1番で嬉しかったです」と笑顔で話しました。



▲青空の下、ゴールを目指して走る東小学校児童たち。

けいせんびと

～話題の人・団体～

嘉麻市少年柔道大会・川崎町少年柔道大会で入賞

「孜孜」の名の下、 一心不乱に日々鍛錬

「ヤアッ!」

桂川武道場に威勢の良いかけ声が響く。まだあどけなさも残るその声の持ち主は、孜孜道場に所属する門下生たち。その年齢は4歳から44歳までと幅広く、小学生も多く所属している。

「孜孜」とは、熱心に努め励むさまをいい、長瀬俊夫会長のもと、週に2回、火・木曜日の18時30分から練習を行っている。

昨年11月に行われた第9回嘉麻市少年柔道大会・第32回川崎町少年柔道大会で、孜孜道場門下生たちが入賞を果たし、日々の鍛錬の成果が実った。

嘉麻市少年柔道大会小学1年男子の部で優勝した高崎琥霸くんは、入門してわずか半年。「優勝してうれしい。もっと柔道の

練習をがんばって将来は柔道選手になりたい」と、はにかんだ笑顔で話す。得意技は背負い投げ。指導者からも「負けん気が強く、一番の頑張り屋」と評価される小さな巨人は、孜孜の名の下、これからも鍛錬に励む。

「孜孜道場に関する問合せ先」

孜孜道場事務局 広報担当
☎65・0217

【第9回嘉麻市少年柔道大会】

部門	順位	名前
幼児の部	3位	北原 松太郎
小学1年男子の部	優勝	高崎 琥霸
小学4年男子の部	優勝	芳野 将英
	3位	渡部 龍馬

【第32回川崎町少年柔道大会】

部門	順位	名前
小学1年男子の部	2位	高崎 琥霸



孜孜道場
高崎 琥霸くん
Takasaki Koha (6歳・土師十)



(左から) 渡部くん、北原くん、高崎くん、芳野くん